



平成 21 年 8 月 31 日

各 位

会 社 名 総合商研株式会社
代表者名 代表取締役会長 加藤 優
(JASDAQ・コード 7850)
問合せ先 常務取締役企画管理本部長
原田 正之
電話番号 011-780-5677(代表)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 7 月期末において下記のとおり特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。これに伴い、平成 20 年 11 月 25 日に発表いたしました平成 21 年 7 月期（非連結）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の計上及び内容

「関係会社株式」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 21 年 7 月期末において減損処理による関係会社株式評価損を計上いたします。

(A) 平成 21 年 7 月期末の関係会社株式評価損の総額	81 百万円
(B) 平成 20 年 7 月期末の純資産額 (A/B×100)	1,768 百万円 (4.6%)
(C) 平成 20 年 7 月期の経常利益額 (A/C×100)	381 百万円 (21.4%)
(D) 平成 20 年 7 月期の当期純利益額 (A/D×100)	216 百万円 (37.6%)

※当社の決算期末は 7 月 31 日です。

2. 業績予想の修正（非連結）

(1) 平成 21 年 7 月期業績予想の修正（平成 20 年 8 月 1 日～平成 21 年 7 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想(A)	9,750	250	255	120	39.24
今回修正(B)	10,525	256	253	118	38.81
増減額(B-A)	775	6	△2	△2	—
増減率(%)	7.9	2.6	△0.4	△1.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 7 月期)	9,364	384	381	216	70.95

(2) 修正理由

売上高につきましては、業績予想比 775 百万円増加の 10,525 百万円（前年同期比 12.4%増）となる見込みであります。

主要な部門別の売上では、商業印刷事業においては、新規取引拡大と既存クライアントとの深耕が順調に進んだことから、前年同期に比べ 1,039 百万円増加の 8,250 百万円（前年同期比 14.4%増）となる見込みであります。年賀状印刷事業においては、個人消費低迷の影響により、名入れ年賀状・パック年賀状ともに取扱件数は低下したものの、販売単価の上昇及びポスター・パンフレット等の年賀資材の受注増加により、前年同期に比べ 130 百万円増加の 2,197 百万円（前年同期比 6.3%増）となる見込みであります。

利益につきましては、受注単価の低下、印刷用紙等の原材料価格の高止まり等による採算低下の中、増収による利益引上げ、内製化によるコスト削減、採算重視の受注を徹底したことにより、営業利益は 256 百万円（前年同期比 33.3%減）、経常利益は 253 百万円（前年同期比 33.4%減）、当期純利益は関係会社株式評価損 81 百万円の発生等により 118 百万円（前年同期比 45.3%減）と、概ね業績予想通りとなる見込みであります。

なお、期末配当は、平成 20 年 11 月 25 日に発表のとおり 8 円（年間配当 15 円）を予定しております。

以 上